

必ずチェック!

カメラお取付けの作業の前に、必ずこの「簡単セットアップシート」の手順で確認作業を行ってください。本セットアップマニュアルの操作で、録画開始までの設定を簡単に行うことができます。より詳細な設定を行う場合は、本紙内容の操作ののち、別紙「設定ガイド」をご覧ください。

セット内容の確認

- | | |
|--|---|
|

 | <p>① DVR (録画機) 本体 (1)
 ② カメラ (1~4)
 ③ カメラ延長ケーブル (1~4)
 ④ DVR (録画機) 本体用電源アダプター DC12V2A (1)
 ⑤ カメラ用電源アダプター DC12V5A (5分配付) (1)
 ⑥ リモコン (1)
 ⑦ マウス (1)
 ⑧ モニター接続用アナログケーブル (1)
 ⑨ モニター接続用 HDMI ケーブル (1)
 ⑩ LAN ケーブル (1)
 ⑪ 自己融着テープ (1)
 ⑫ 絶縁ビニルテープ (1)
 ⑬ カメラ用六角レンチ
 ⑭ カメラ取付ねじ・アンカープラグ (各 3~)
 ⑮ 取扱説明書一式 (1セット)
 ⑯ ハードディスク取り付けねじ (4)
 ※ハードディスク同時購入時には付属しません。</p> |
|--|---|

※上記セット内容は有線 AHD カメラ 4 台セットの内容です。

オプション品一覧

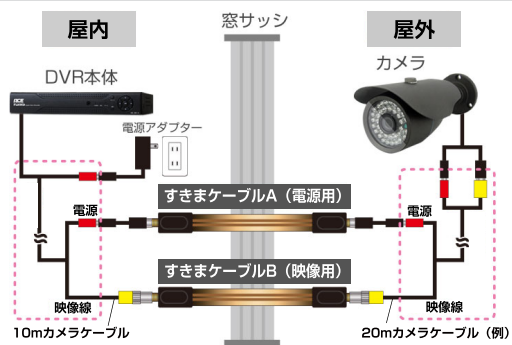
オプション品は別売です。ご利用環境に合わせてご用意ください。

- | | |
|--------------|---|
|

 | <p>① ハードディスク ※1
 ② すきまケーブル A+B (電源線 + 映像線)
 ③ すきまケーブル用カメラ延長ケーブル ※2
 ④ マイクセット (マイク・マイクケーブル・電源)
 ※1 ハードディスクは 4TB まで搭載できます。
 ※2 すきまケーブル使用時、屋内側の配線に使用します。</p> |
|--------------|---|

【すきまケーブル配線イメージ】

すきまケーブルを中心に、カメラ側配線 (屋外) とコンセント側配線 (室内) の 2 本のカメラ延長ケーブルを接続します。

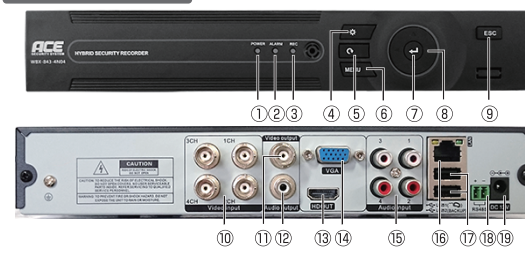


ご注意ください

すきまケーブルを設置する場合は、開閉する頻度の少ない窓サッシに取り付けてください。頻繁に開閉する窓サッシに取り付けますと、開閉時の衝撃によりケーブルの劣化の原因となります。

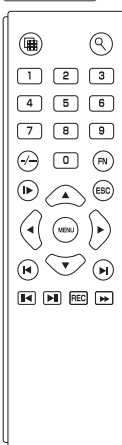
各部名称・機能

XVR (録画機) 本体



- ① POWER ランプ … 電源 ON 時に点灯します。
- ② ALARM ランプ … 動体検知や映像ロス時に点灯します。
- ③ REC ランプ … 録画時に点滅します。
- ④ メニューボタン … メインメニューを開きます。
- ⑤ 戻るボタン … 前の画面に戻るボタンです。
- ⑥ メニューボタン … メインメニューを開きます。
- ⑦ Enter ボタン … 操作を決定するボタンです。
- ⑧ カーソルボタン … 上下左右でメニューを選択します。
- ⑨ 戻るボタン … 前の画面に戻るボタンです。
- ⑩ 映像入力端子 (BNC) … カメラ延長ケーブルの映像出力端子 (BNC) を接続します。
- ⑪ 映像出力端子 (BNC) … モニター出力用アナログケーブル (BNC-RCA) を接続し、モニターに映像を映します。
- ⑫ 音声出力端子 (RCA) … マイク接続時、音声を出します。※別途マイクが必要です。
- ⑬ HDMI 端子 … HDMI ケーブルを接続し、モニターに映像を映します。
- ⑭ VGA 端子 … VGA ケーブルを接続し、モニターに映像を映します。※別途 VGA ケーブルが必要です。
- ⑮ 音声入力端子 … マイクを接続します。最大 4CH の音声入力が可能です。
- ⑯ LAN 接続端子 … インターネットに接続する場合、LAN ケーブルを接続します。
- ⑰ USB 端子 … マウスや USB メモリを接続します。
- ⑱ RS485 端子 … 使用しません。
- ⑲ DC ジャック … 付属の電源アダプターの DC プラグを接続し、コンセントに繋ぎます。

リモコン



- ① 画面表示切替ボタン … 画面表示を切り替えます。(全画面表示 / 分割画面表示)
- ② 録画再生表示ボタン … 録画再生画面を開きます。
- ③ ①~⑩ 数字ボタン … 数字の入力の際に使用します。また、押した番号のチャンネルを全画面表示します。
- ④ 数字入力切り替えボタン … 使用しません。
- ⑤ ファンクションボタン … 右クリックメニューを開きます。
- ⑥ 再生 / 一時停止ボタン … 録画再生時に「再生」「一時停止」を切り替えます。
- ⑦ エスケープボタン … 操作を取り消し、前の画面に戻ります。
- ⑧ カーソルボタン … 上下左右のカーソル移動、選択を行います。
- ⑨ メニューボタン … メインメニューを開きます。
- ⑩ コマ戻しボタン … 使用しません。
- ⑪ コマ送りボタン … 使用しません。
- ⑫ スロー再生ボタン … 録画再生中に押すと、スロー再生にて再生します。(1/2 ~ 1/16 倍速)
- ⑬ 頭だしボタン … 使用しません。
- ⑭ REC ボタン … 録画モード設定画面を開きます。
- ⑮ 倍速再生ボタン … 録画再生中に早送り再生します。(2 ~ 16 倍速)

※一部リモコンでは操作できない機能があるため、主な操作はマウスでのご利用を推奨します。

仮接続し起動する

以下の機器を準備します。

- DVR (録画機) 本体
- カメラ・カメラ延長ケーブル
- DVR (録画機) 用電源アダプター
- カメラ用電源アダプター
- モニター接続ケーブル (HDMI/VGA/RCA)
- モニター (お客様でご用意)
- USB マウス
- ハードディスク (未搭載の場合)

【ハードディスクの取り付け】

ハードディスクを DVR (録画機) に取り付けます。

※オプションでハードディスクをご購入の場合は、既に取り付け済みですのでこの作業は行いません。



DVR (録画機) の 4 点のねじをプラスドライバーで外します。



カバーを外し、ケーブルを解きます。



ハードディスクを図のように置きます。向かって右側が接続端子部分です。



本体裏面からねじで固定します。固定するまでは手で押さえてねじを回してください。



配線をハードディスクに接続し、カバーを閉じます。カバーを閉じたら、外した 4 点のねじを元通りに取り付けて完了です。

ハードディスクを本体に取り付けたら、カメラの設置・お取付の前に、製品を接続し、動作確認を行います。この操作は必ずカメラお取付の前に行ってください。

STEP 1 各カメラの映像端子・電源端子を、延長ケーブルに繋がります。



- ①カメラ側 (DC メス) と②延長ケーブル側 (DC オス) を接続します。
- BNC コネクタは押し回して確実に接続します。

接続するカメラ台数分を全て繋がります。

STEP 2 延長ケーブルの反対側の映像端子を DVR (録画機) に接続します。



接続するカメラ台数分すべてを繋ぎます。

STEP 3 延長ケーブルの反対側の電源端子に、5 分配電源の各プラグに接続します。



4 台接続する場合は、4 本のプラグを接続、使用します。余った 1 本のプラグは漏電防止のため絶縁テープを巻いて下さい。(カメラが 4 台以下の場合も、余ったプラグにはテープを巻いてください。)

STEP 4 DVR (録画機) に本体用電源アダプターを接続します。



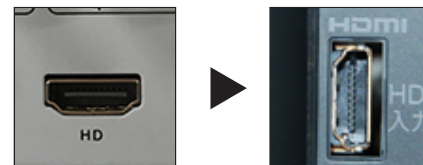
DVR (録画機) の DC ジャックに電源アダプターの DC プラグを差し込みます。

DVR (録画機) 本体及びカメラの電源アダプターはこの時点ではまだコンセントに接続しないで下さい。全ての配線接続が完了したのち、コンセントに接続してください。

STEP 4 DVR (録画機) とモニターを接続します。

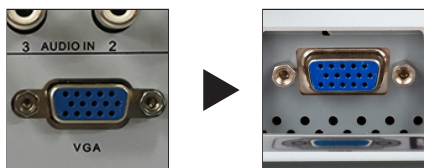
モニターへの接続は、「HDMI ケーブル」「VGA ケーブル」「モニター接続用ケーブル (BNC/RCA)」のいずれかで接続します。

■HDMI ケーブルで接続する



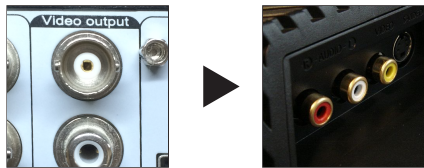
DVR (録画機) の HDMI 出力端子と、TV モニター等の HDMI 入力端子を HDMI ケーブルで接続します。

■VGA ケーブルで接続する



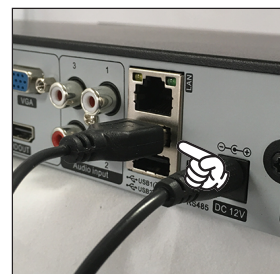
DVR (録画機) の VGA 出力端子と、パソコンモニター等の VGA 入力端子を VGA ケーブルで接続します。
※VGA ケーブルは付属していません。

■付属のモニター接続用ケーブル (BNC-RCA) で接続する



DVR (録画機) の BNC 出力端子と、TV モニター等の RCA 映像入力端子 (黄色) を付属のモニター接続用アナログケーブル (BNC-RCA) で接続します。

STEP 6 マウスを USB 端子に接続します。



マウスの USB 端子を DVR (録画機) 背面の USB ポートに接続します。

STEP 7 録画テスト開始

全ての配線の仮接続が完了したら、DVR (録画機) 本体及びカメラの電源アダプターをコンセントに挿します。DVR (録画機) が起動し、モニターにカメラ映像が映ります。初期設定では、この時点で録画が開始されます。

■ご自身でハードディスクをお取付いただいた場合…

前頁の【ハードディスクの取り付け】の作業を行い、ハードディスクをご自身でお取付いただいた場合は、電源を入れたのちハードディスクのフォーマットを行います。フォーマット手順は、別紙「設定ガイド」の P.37「内蔵ハードディスクの初期化 (フォーマット)」をご確認ください。

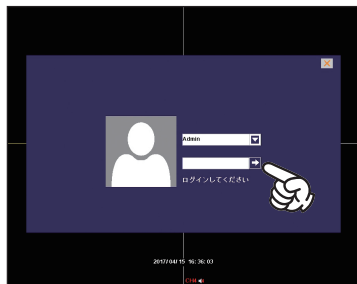
■ DVR (録画機) を操作する

DVR (録画機) をマウスで操作すると、ログイン画面が表示されます。

ユーザー名: admin
パスワード: なし (空白)

を入力して、 マークをクリックします。

※パスワードは後で変更可能です。(設定ガイド P.6 参照)
ここでは、そのまま操作を進めてください。



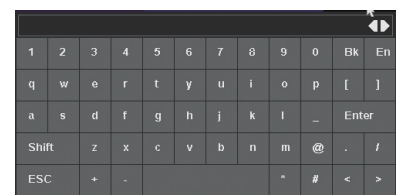
【DVR (録画機) の操作についてのご注意】

■付属のリモコンについて

付属品にはリモコンが付属していますが、リモコンでは操作できない一部設定等があるため、主な操作はマウスで行ってください。また、リモコンは赤外線通信を行っております。他のテレビやビデオ機器に対し、チャンネルが変わるなどの誤作動が発生する場合があります。

■操作上での文字の入力について

操作上文字の入力を行う場合、画面にキーボードが表示されます。キーボードの文字を 1 文字ずつクリックして入力を行います。日本語入力は出来ません。

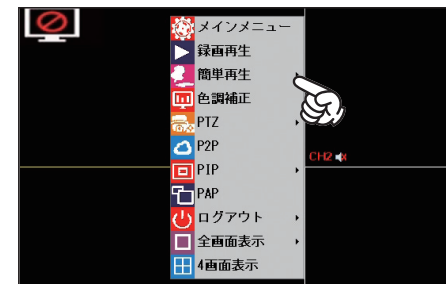


…入力されている文字を 1 文字ずつ削除します。
 …クリックすると入力内容を確認し、キーボードが閉じられます。
 …アルファベットを大文字 / 小文字表示に切り替えます。

■録画した映像を再生する (簡単再生)

録画した映像を再生します。再生は以下の手順で行います。

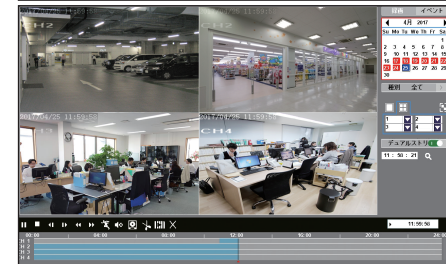
1. マウスで右クリックし、「簡単再生」にマウスカーソルを合わせます。



2. 表示された秒、分数をクリックすると、クリックした時間さかのぼったところからの録画再生が始まります。



3. クリックした時間分をさかのぼったところからの再生が行われます。録画映像が再生されることを確認してください。



日時を指定しての録画再生は、別紙設定ガイドの 14 ページをご確認ください。

ご注意!

■録画映像の再生について

録画映像の再生は、最大 4CH まで同時再生可能ですが、録画映像本来の画質 (メインストリーム) で再生する場合は、リソース不足により同時再生が行われません。1CH ずつ再生してください。また、マイクを接続した場合、音声を録音することが可能ですが、再生時の音声出力は、対象となる 1CH を再生時のみ可能です。他のチャンネルを同時再生している場合は、音声は再生されません。

再生が確認できたら、動作確認は完了です。一度 DVR (録画機) の電源を切って、カメラの設置を行います。右クリック>「ログアウト」>「シャットダウン」の操作で電源を切り、画面が消えたら、コンセントから電源を外してください。(カメラの電源も外します。)

カメラ設置や配線作業が完了したのち、改めて電源を入れ、ご利用を開始してください。



必ずチェック!

お取付けの前に、必ずここまでの操作を行い、動作に異常が無いかをご確認ください。万が一異常がありましたら、速やかにカスタマーサポートまでご連絡ください。

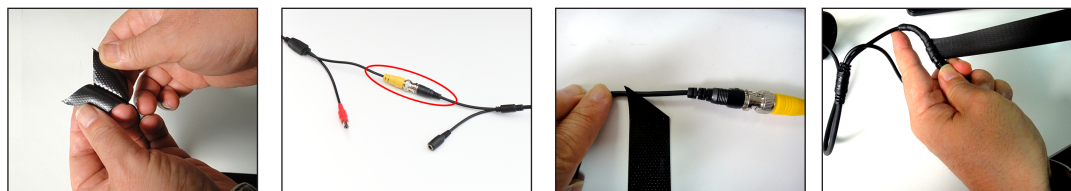
■接続端子の絶縁・防水処理

カメラを取り付ける際は、防水やそれによる漏電を防ぐために、接続端子にテープを巻きます。この処理が不十分である場合、故障の原因となる場合があります。

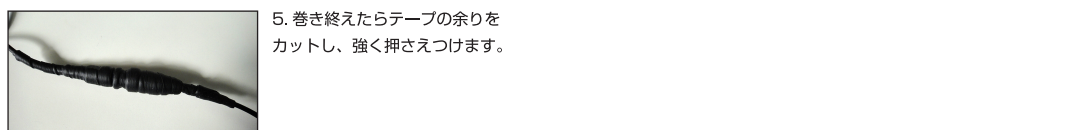
①【自己融着テープを巻く】

1. この作業は、信号ケーブルと DC 電源ケーブルの 2 か所発生しますので、カメラ 1 台分で約 50cm のテープを 2 本切りだしておきます。

※セパレータと呼ばれるフィルム状のテープが重なっていますので必ずセパレータを剥がして作業してください。(セパレータは作業の直前にはがしてください。セパレータをはがさないと全く融着しませんのでご注意ください)

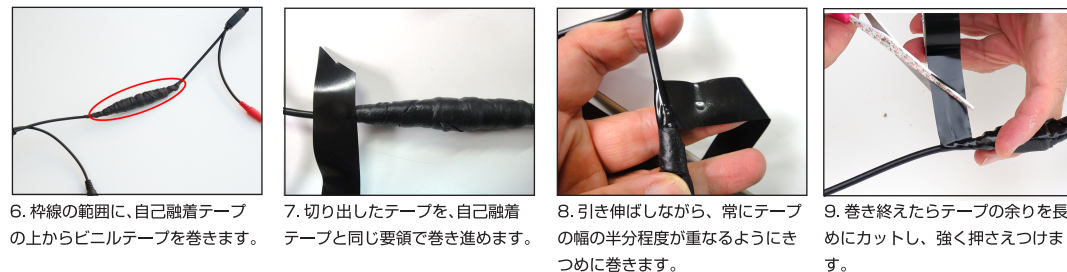


1. テープを巻く直前にセパレータ (フィルム) を剥がします。
2. 枠線の範囲にテープを巻きます。
3. 切り出したテープを、設置の際に下向きになる方から、反対側に向かって巻きます。
4. 引き伸ばしながら、常にテープの幅の半分程度が重なるようにきつめに巻きます。



②【ビニルテープを巻く】

自己融着テープの上から、仕上げの保護としてビニルテープを巻きます。この作業は、映像信号ケーブルと DC 電源ケーブルの 2 本をまとめて 1 回で済ませても構いません。ビニルテープも自己融着テープ同様巻いてください。切りだし長さは、2 本をまとめて 1 回で巻く場合、約 80cm です。



6. 枠線の範囲に、自己融着テープの上からビニルテープを巻きます。
7. 切り出したテープを、自己融着テープと同じ要領で巻き進めます。
8. 引き伸ばしながら、常にテープの幅の半分程度が重なるようにきつめに巻きます。
9. 巻き終えたらテープの余りを長めにカットし、強く押さえつけます。

■製品仕様

型番	WBX-843-4N04
映像・音声入力	
映像圧縮方式	H.264
映像入力	4CH BNC (レベル: 1.0Vp-p / インピーダンス: 75Ω)
音声圧縮方式	ADPCM
音声入力	4CH RCA (レベル: 2.0Vp-p / インピーダンス: 1kΩ)
映像・音声出力	
カメラモード	CVI/AHD/TVI: 4CH*1080P
出力解像度	1024*768 / 1280*720 / 1280*1024 / 1920*1080
録画解像度	CVI/AHD/TVI: 4CH*1080P@72FPS
フレームレート	NTSC: 1*30FPS / PAL: 1*25FPS
ビデオビットレート	256kps~8192kps
音声出力	1CH RCA
オーディオビットレート	16kpbs
デュアルストリーム機能	有り
ストリームタイプ	ビデオストリーム / 混合ストリーム
再生解像度	CVI/AHD/TVI: 1CH*1080P@18FPS
同期再生	4CH サブストリームによる全チャンネル同時再生 (デュアルストリーム再生)
ストレージ	
HDD	1*SATA
キャパシティ	MAX 4TB
外部インターフェース	
ネットワーク	1*RJ45 10M / 100M
シリアルインターフェース	1*RS485
USB	2*USB2.0
一般	
専用電源	DC12V2A (専用電源使用指定) / 電気用品安全法 PSE マーキング認証取得済
消費電力	12W 以下 (HDD 含まず)
動作環境	-10℃~+55℃ / 10%~90%